

ほっふ

令和2年 4月13日 発行



ご入学おめでとうございます

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新しい制服に身を包んで、期待と不安で胸がいっぱいだと思います。これまで以上の変化に屈することなく、たくさん吸収しながらみんなと一緒に成長していきましょう！

高校生活はあっという間に過ぎていきます。この3年間でどのように過ごしていくのかは皆さん次第です。3年後の春に思い返した時、「学福に入学してよかった」と思えるよう、「今」を大切に過ごし、実りのある高校生活を送ってほしいと思います。

今年度の学年通信は来年へ向かっての基礎作りを行い、その中で自分の目標や夢に向かって歩みだしてほしいという願いから『ほっふ』と命名しました。ぜひ、学習や部活動、ボランティア活動など様々な場面で自分自身を磨いてください。先生方もこれから皆さんが成長していく姿を楽しみにしています。



学習習慣強化期間とは…？

4月27日(月)から3日間にわたって学習習慣強化期間を予定しています。主要3教科を中心に予習や復習を行い、自学自習の行い方を定着させる取り組みです。高校からの学習は、授業をしっかりと聞いて理解することに加え、授業を受ける事前準備となる予習と学習事項を忘れないための復習が必須となります。1年生のこの時期に予習・復習の習慣をつけ、毎日の授業を充実させていきましょう。

生活リズムを整えよう

来週からオリエンテーションが始まり、その後本格的に授業と部活動が始まります。中学校を卒業してから生活のリズムが崩れていた人も中にはいるのではないのでしょうか。高校生活がスタートするとこれまでの生活とは大きな変化があるため、自分たちが想像している以上に体は疲れています。家に帰ってからスマートフォンをみる時間を短縮し、早寝早起きに努めてください。自分の健康管理を行い、常に万全な体調で登校することも高校生として大切なことです。体調管理ができていないと、自分だけではなく周りの人にも迷惑をかけることになります。ひとはみんなのために、自分の体調をしっかり整えて元気に登校してきてください。

保護者のみなさまへ

この度はお子様のご入学、誠におめでとうございます。

この状況の中で新学期がスタートしていくことに不安を感じている保護者の皆様も多くいらっしゃるかと思います。本校としては臨機応変に対応していき、お子様の安全に努めてまいりたいと思います。

高校生活の3年間は学習・部活動・その他の活動を通し、自分の将来を見据えて進路を決定していく期間です。その過程において、悩みを抱え、友人と衝突することもあるかもしれません。そんな時に、本校の教職員は生徒に寄り添い、ひとりひとりに応じた指導・サポートをしていきたいと考えております。

しかし、学校生活の中だけでは指導することができません。よりよい指導を行うため、保護者の皆様のご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



教員紹介

今年度一緒に高校生活を過ごしていく1学年の先生方を紹介します。

- ①名前 ②担当教科 ③担当部活動 ④誕生日・血液型 ⑤趣味・特技 ⑥好きな言葉
⑦新入生へのメッセージ

1年5組担任

- ①町井 敏彦 ②英語 ③軽音部 ④3月19日/AB 型
⑤フットサル・ジョギング・読書 ⑥知覚動考(ともかくうごこう)
⑦入学おめでとう！日本に住んでいる人同士が出会える可能性は0.000000000000000006%と言われています。ちなみに、年末ジャンボ7億円が当たる可能性は0.000005%だそうです。この奇跡的な出会いに感謝しながら1年間互いを尊重し合って過ごしていきたいなと思います。宜しくお願いします。

1年6組担任

- ①本多 康朗 ②理科 ③バスケットボール部 ④11月5日/A 型
⑤読書・バスケ・耳がやわらかい
⑥ねだるな、勝ち取れ、さすれば与えられん
⑦様々な経験を繰り返して、身も心も大きく成長していきましょう！「熱中」することが大切です！

1年学年主任

- ①伊藤 拓也 ②国語 ③テニス部 ④2月3日/A 型
⑤自転車・テニス ⑥即断即決
⑦学年主任として皆さんのサポートをしていきます。楽しくて充実した高校生活にしましょう。

1学年副担任

- ①高平 亜弥 ②社会 ③陸上競技部 ④6月13日/O 型
⑤料理♡ ⑥凡事徹底
⑦なんとかなるではなく、なんとかする！周りの友達と切磋琢磨しながら、自分を高めていく3年間を過ごしていきましょう。

本多コラム vol.1 ～ 君も熱くなれよ！ ～

6組担任 本多康朗

皆さんが今、はまっているものは何ですか？

これ！というものがなければ、すぐにでも、見つけたほうがいいと私は思っています。それは、部活動でも、自分の趣味でも、勉強でも、法律を犯さなければ、何でもよいと思います。早めに見つけてみましょう。そして、熱中しましょう。

私は今、バスケットボールはもちろんなのですが、「冷奴」にはまっています。実にシンプルで、そのまま食べるのか、調味料を使うのか、はたまた、ネギやショウガなどの薬味を乗せるのか。どのようにすればおいしく食することができるのか、追求しています。ネットで調べて、試してみて、自分の舌に合うかどうかを繰り返しています。もし、オススメの食し方があれば、私にご一報いただけると、とてもうれしいです。現段階で最もおいしいのは、「塩コショウを適量かけて食す」です。ぜひお試しください。とても美味ですよ。ただし、私の舌はグルメではなく、どんなものでもおいしいと感じてしまうので、保証はしませんが…(笑)

たかが豆腐の話と思う方もいると思いますが、私にとってはとても面白いものです。他の人からすれば、「そこですか？」と思われることを人目を気にせず、調べて、試して、繰り返して、どんなことがあっても頑張れる。これこそが「熱中」だと思います。

松岡修造さんは誰よりも熱くなって、応援する姿をよくテレビなどで目にします。その一喜一憂する姿は、見ているこちらでも思わず一喜一憂してしまうような熱量を感じます。皆さんはいかがでしょう。もちろん前の意見は私の個人的な意見で、世の中では様々な評価があるとは思いますが、しかし、その応援に熱中するからこそ、東京オリンピックの応援団長という役をもらえたり、海外のテレビで取り上げられたりするのかもしれない。

まずはこの高校三年間何かに熱中しましょう！この「熱中」が高校生活のみならず、その後に人生を豊かにするといっても過言ではないと思います。

そうです。いまこそ、君も熱くなれよ！

